

授業科目名	看護研究の方法	担当教員名	江川 隆子 小平 京子・神谷 千鶴 看護系専任教員			
期 間	後期	履 修 学 年	1	2	3	4
単位数・時間	2単位・30時間				●	
授業形態	集中講義		●－必修・○－選択			
授業の概要 学習目標	<p>[授業の概要]</p> <p>[学習目標]</p> <p>看護研究とは何か、以下の内容を理解する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 看護研究の意義 2. 研究に使われる用語 3. 看護研究の枠組みや研究の種類 4. 文献探索 5. 研究に関する統計 6. 研究論文の書き方 					
授業回数	授 業 の 内 容					
	<p>○2つの研究論文をグループで読みながら、検討し課題をまとめていきながら以下の授業を進める。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 看護の意義について 2) 臨床研究の意義や意味について 3) 研究に使われる用語について 4) 看護研究の枠組みや研究の種類について 5) 文献探索について 6) 研究統計について 7) 論文の書き方 <p>時間の配分は後日提示する</p>					
成績評価の方法	課題の提出〔後日学生に提示する〕					
テキスト	松木光子, 小笠原知枝 (編集): これからの研究看護—基礎と応用—, 廣川書店					
参考図書	後日提示する					
履修上の留意点	授業の出席を成績評価に生かす。(集中講義 2月～3月予定)					